

平成 27 年度第 2 回横浜市綱島公園こどもログハウス指定管理者選定委員会 議事録

| | |
|---------|--|
| 日 時 | 平成 27 年 8 月 7 日 (金) 午前 10 時から午前 11 時 30 分まで |
| 場 所 | 横浜市港北区役所 4 階 2 号会議室 |
| 出 席 者 | 長谷川委員長、飯島委員、佐藤委員、中森委員、棒田委員 |
| 欠 席 者 | なし |
| 議 題 | <ol style="list-style-type: none"> 1 定足数確認 2 申請状況について 3 面接審査の実施について 4 会議の公開・非公開について 5 面接審査 |
| 審 議 結 果 | <ol style="list-style-type: none"> 1 定足数確認について 全員出席。委員会は無効に成立。 2 申請状況について 1 団体の申請があった。 応募団体について、欠格事項には該当しないことを確認済。 3 面接審査の実施について 申請団体による 10 分間のプレゼンテーションの後、委員から質疑応答を 15 分間行うことを確認。 4 会議の公開・非公開について 面接審査のみ公開とし、審議・採点は財務報告等もあるため非公開とする。 |
| 委員意見等 | <p>議題 5 面接審査(申請団体ごとの主な質疑応答)</p> <p>1 一般財団法人こうほく区民施設協会</p> <p>(委 員) 実践重視のスタッフ育成とはどういうことか。</p> <p>(申請団体) 現実に起こった事例や要望などを、毎月のスタッフ会議で情報を共有し、対処法等を検討しスタッフの育成につなげている。また、他区の施設協会との事務局長会議でも、情報交換している。</p> <p>(委 員) スタッフの採用に当たり、有資格者を優先的に採用する予定はあるか。</p> <p>(申請団体) 現状は緊急時にすぐ駆けつけることができるよう近隣に居住する者で、子供の心理を理解できるかどうかや子供から好かれる人かどうかで判断し、採用している。 今後必要があれば有資格者の優先採用も検討していく。</p> <p>(委 員) 昨年度に何回救急車を要請しているか。また何が原因だったのか。</p> <p>(申請団体) 2 回要請している。ブロックトンネルという遊具を使用中に衝突事故が起きた。</p> <p>(委 員) 通常リピーターを増やしていくためには個人情報を活用していくことが多いと思うが、今回の提案では個人情報を取得していないという記載がある。リピーターを増やしていくための取組みや工夫などあるか。</p> <p>(申請団体) 魅力あるイベントを企画していくことでリピーターを増やしていく。また近隣の学</p> |

| | |
|---------------------|--|
| | <p>校を通じてイベントの紹介をしてもらう。</p> <p>(委員) 地下のトンネルについて、結露対策はしているか。</p> <p>(申請団体) 乾燥剤を置いて対応している。</p> <p>(委員) 昨年と比べて利用者が大幅に増加しているが、今年度はどのぐらい増える予想か。</p> <p>(申請団体) 7万人は超えると思う。なかでも、幼児と保護者の割合が4割を占めている。</p> <p>(委員) 乳幼児と小学生で利用時間やエリアを分けることはしないか。</p> <p>(申請団体) 要望があれば対応していく。ただ、施設も小さいため、これ以上人数が増えると入場を断ることもあるかもしれない。地区センターにはスペースの余裕があるのでそちらの利用を促すことも考えていく。</p> <p>(委員) 新電力への切り替えや、LED化などのコスト削減策は既に行っているか。</p> <p>(申請団体) 新電力への切り替えは行った。LED化についてはこれから行っていく。また、自動販売機を設置して増収を図っていく。</p> <p>採点結果を踏まえて 指定候補者は、一般財団法人こうほく区民施設協会</p> |
| <p>その他 特記事項</p> | |